

臨床研究等の情報公開

研究課題名	腎・泌尿器疾患に対する治療効果と治療後の状態・予後についての臨床研究
研究機関	弘前大学大学院医学研究科 青森市民病院、青森県立中央病院 他
研究内容	腎・泌尿器疾患の治療はガイドラインに従って行われていますが、そのガイドラインも限られた医学的根拠と専門家の経験によって作成されています。また、すべての泌尿器疾患で無作為比較研究は困難であるため、医学的根拠が不足しています。本研究では、研究参加施設で腎・泌尿器疾患に対する治療をお受けになった患者さんを対象に過去の臨床データをもとに、治療効果と治療後の全身状態・予後に影響を与える因子を後ろ向きに検討し、現状把握と今後の治療指針を考察することを目的とします。
実施期間	研究倫理委員会承認日～2030 年 3 月 31 日
対象者	当院において腎・泌尿器疾患（副腎腫瘍・腎疾患・前立腺疾患・精巣腫瘍・陰茎癌・不妊、停留精巣、小児泌尿器科疾患など）に対し治療を行なった患者さんと今後治療を行う患者さんを対象とします。 また、既に承認を受けている臨床研究（泌尿器癌に対する治療効果についての多施設共同後ろ向き臨床研究(2021-241)）で得られた臨床情報も活用し、背景臨床情報を収集し、疾患、治療と予後の関連を検討します。
実施方法	通常の診療・治療に必要な検査、測定された採血結果を用いて研究を行いますので、患者さんに新たな侵襲や負担が発生することはありません。当院のカルテに記載されている情報のうち、既往歴、治療情報、採血結果、病理結果、再発などの予後情報を利用します。なお、利用に当たっては氏名、住所など、個人を特定できる情報は削除します。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。 この結果は普遍的である必要があり、複数の施設のデータを合わせて検討するため、弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座へ当院で得られた情報を提供します。
参加撤回の自由	患者さん本人、またそのご家族が解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。その場合、診療において不利益となることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済みの場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますのでご了承願います。
問合せ先	研究責任者：泌尿器科部長 吉川 和暁 〒030-0821 青森市勝田一丁目 14 番 20 号 青森市民病院 泌尿器科 TEL：017-734-2171（代表）